

産地及び都道府県の点検・認証の状況

GAPの導入産地における点検方法については、「自己点検のみ」が導入産地の51%を占め最も多く、次いで、産地の責任者等による「内部監査」(37%)、「取引先による点検」(10%)、「第3者による点検」(8%)。また、独自にGAPを策定している30都道府県のうち、3県で認証の仕組み。

GAP導入産地における点検状況

全体の産地数(1)						
	うちGAP導入産地数	点検方法別の内訳(2)				
		自己点検のみ	内部監査	2者点検	3者点検	その他(3)
4,479	1,572 (100%)	800 (51%)	588 (37%)	153 (10%)	126 (8%)	122 (8%)

・ 農林水産省生産局技術普及課調べ(平成21年3月末時点)

1 産地数は産地強化計画等を作成している産地の数

2 点検方法のうち内部監査、2者点検、3者点検の実施産地には、重複も含む。

3 その他は、調査時点で点検方法を定めていない産地の数

都道府県におけるGAPの認証の状況

GAPを独自に定めている30都道府県のうち次の3県で認証を実施

県名	認証制度の名称	創設年度	対象農産物()	認証機関	認証の状況
静岡県	しずおか農水産物認証制度	平成18年度	農産物全般	静岡県	21団体・個人 (平成21年12月時点)
島根県	安全でおいしい島根の 県産品認証制度	平成20年度	農産物全般	島根県	10団体・個人 (平成21年12月時点)
鹿児島県	かごしまの農林水産物 認証制度	平成16年度	米、野菜、果樹、茶	(社)鹿児島県農業・ 農村振興協会	81団体・個人 (平成21年10月時点)

・ 農林水産省生産局技術普及課調べ(平成22年1月)

上記の3県では、農産物以外の品目(畜産物、林産物又は水産物)についても認証を実施